

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が奇数の人は左側の問題を解いて下さい。

問 1

1. float 型は double 型より広い範囲の実数を扱うことが[できない・できる]。
できない
2. $2/5*10$ の評価結果は 0 である。

問 2

何が表示されるか。

```
char what = 'm';
printf("%c%c%c\n", what, what + 1, what + 2);

mno
```

問 3

C 言語の式として正しければ○を、間違っていれば×を書け。

5-5*y+x^2	×
2*LastState-5	○
$\Sigma *x+2$	×

問 4

何が表示されるか。

```
int r = -4;
printf("%d ", r);
r = r + 2;
printf("%d ", r);
r = r + 2;
printf("%d ", r);
r = r + 2;
printf("\n");

-4 -2 0
```

問 5

実数型の変数 x と整数型の変数 c を宣言し、それぞれ 1.2 と 33 で初期化して、printf 文によって二つの変数の値を表示するためのプログラムを書け。

```
例：
float x = 1.2;          double でも可
int c = 33;             (un)singed/long/short でも可
printf("%f %d", x, c);
```

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が偶数の人は右側の問題を解いて下さい。

問 1

1. unsigned int 型で-4 は [表せる・表せない]。
表せない
2. $10*2/5$ の評価結果は 4 である。

問 2

何が表示されるか。

```
char hey = 'u';
printf("%c%c%c\n", hey - 1, hey, hey + 1);

tuv
```

問 3

C 言語の式として正しければ○を、間違っていれば×を書け。

2*sigma\c	×
OutputResult*2-x	○
$33+5*x*\pi$	×

問 4

何が表示されるか。

```
int w = 9;
printf("%d ", w);
w = w - 2;
printf("%d ", w);
w = w - 2;
printf("%d ", w);
w = w - 2;
printf("\n");

9 7 5
```

問 5

実数型の変数 z と文字型の変数 d を宣言し、それぞれ 0.23 と 'T' で初期化して、printf 文によって二つの変数の値を表示するためのプログラムを書け。

```
例：
float z = 0.23;         double でも可
char d = 'T';           (un)singed でも可
printf("%f %c", z, d);  "%f %d"でも可
```